

科研費補助金基盤研究(B)「戦後日本におけるアジア主義の再検討」主催講演会

# 私の中の言葉 言葉の中の私

第157回芥川賞候補

講演 **温又柔** (小説家)

3歳より東京在住。日本語・中国語・台湾語が飛び交う環境で育つ。2009年「好去好来歌」ですばる文学賞佳作を受賞。著書に『来福の家』『台湾生まれ日本語育ち』。近刊『真ん中の子どもたち』(集英社、2017年7月26日発売)。

「アジア」は、今さまざまなかたちで私たちの日常の中にあります。それにともない私たちと言葉のかかわりも多様化しています。今回は、小説家の温又柔さんをお招きして、言葉と私たちとの関係性について考えます。

コメント 河村昌子 (明海大学)

司会 佐藤賢 (明海大学)

7月22日(土) 13時～16時半 ※申し込み不要

明海大学浦安キャンパス2201教室

共催：明海大学外国語学部中国語学科 協賛：明海大学外国語学部

お問い合わせ：明海大学外国語学部中国語学科 佐藤 kensato@meikai.ac.jp

